

**!** 部品の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
- ホタルスイッチタイプは使用できません。
- 照明器具の光源がちらつく場合があります。コイズミ照明お客様相談室、サービスセンターにご相談ください。

■部品のお手入れ **△注意** 部品のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 部品の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

# KOIZUMI コイズミ照明器具用部品 **施工説明書**

型番 AE49236E

**お客様へ** 部品の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

**保存用**

**工事店様へ** 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

## 【安全上のご注意】

<b>警告</b> この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
<b>!</b> 厳守	部品の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →部品の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。
<b>⊘</b> 禁止	製品に直接断熱材をかぶせた施工はできません。 →火災・感電の原因になります。 断熱材を使用される場合は、必ず金属ボックスを使用してください。 説明書に記載された適合負荷、最大負荷容量以下でご使用ください。照明器具以外の負荷は使用できません。 →火災・感電の原因になります。
<b>!</b> 厳守	適合負荷の切り替えは所定の切替方法にて、正しく設定してください。 →誤った設定で使用された場合、部品の故障や火災の原因になります。
<b>⊘</b> 分解禁止	部品を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。
<b>⊘</b> 禁止	部品のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。 埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用ください。 →樹脂製ボックスの場合、部品の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され、火災・落下によるけがの原因になります。 ランプまたは部品交換の際は、壁スイッチもしくはブレーカによって機械的に電源を切ってください。 →メモリーライトコントローラのON/OFFスイッチで消灯状態にしても電源は切れていません。感電・故障の原因になります。
<b>!</b> 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
<b>注意</b> この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
<b>⊘</b> 水ぬれ禁止	この部品は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →電子部品の劣化や絶縁不良による火災・感電の原因になります。
<b>⊘</b> 禁止	周囲温度5~35℃、湿度45~85%の環境以外では使用しないでください。 →電子部品の劣化や絶縁不良による火災・感電の原因になります。 ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。

## ■仕様

型番	AE49236E
定格電圧	100V
周波数	50/60Hz共用
回路数	4回路
メモリシーン	5シーン
最大負荷容量(断熱施工なし)	1回路あたり240VA以下 4回路合計960VA以下
最大負荷容量(断熱施工あり)	1回路あたり240VA以下 4回路合計640VA以下
配線機能	3路4路配線端子付
連動機能	2台連動で8回路連動可能
適合スイッチボックス	3個用金属製スイッチボックス(カバー付) JIS C 8340

※本機の適合負荷はコイズミ照明器具専用となります。

※蛍光灯器具、ローボルトハロゲン照明器具は調光・調光調色対応できません。

※センサ付きの照明器具、調光機能付きの白熱灯器具および調光機能付きの電球形LEDランプは使用できません。

※LED照明器具を調光対応で使用される場合は、当社の連続調光用をお選びください。

※LED照明器具を調光調色対応で使用される場合は、当社の調光調色用をお選びください。

※プルレス機能のある照明器具はプルレススイッチが作動し、点灯状態が切り替わる場合があります。

詳しくは照明器具の取扱説明書をご覧ください。

## ■施工前の確認

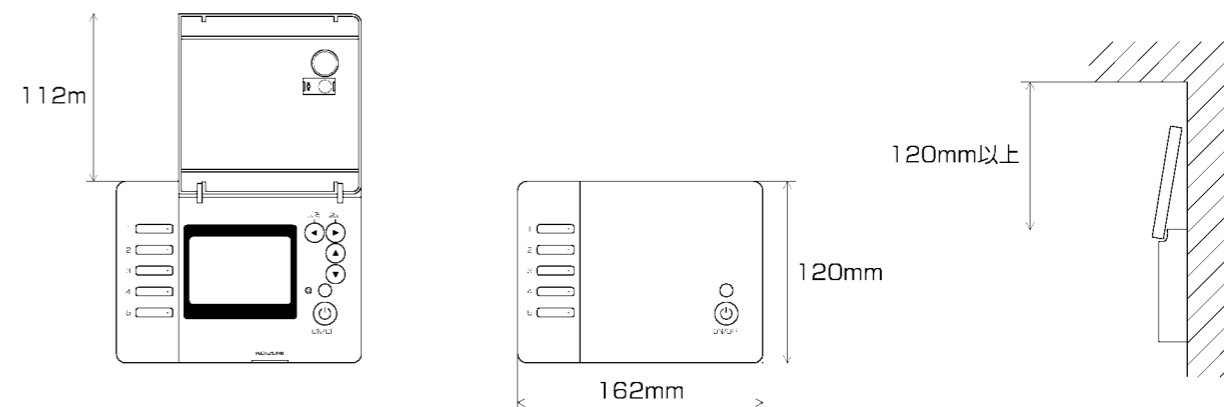
### 1 部品重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

### 2 取付面がクロス貼りの場合

接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。  
変色やサビの原因になります。

### 3 設置場所を確認する

カバーを開くために120mm以上のスペースが必要です。  
また、プレート下側には取外す際に工具を差し込む穴があります。スペースを確保してください。



### 4 壁スイッチを設ける

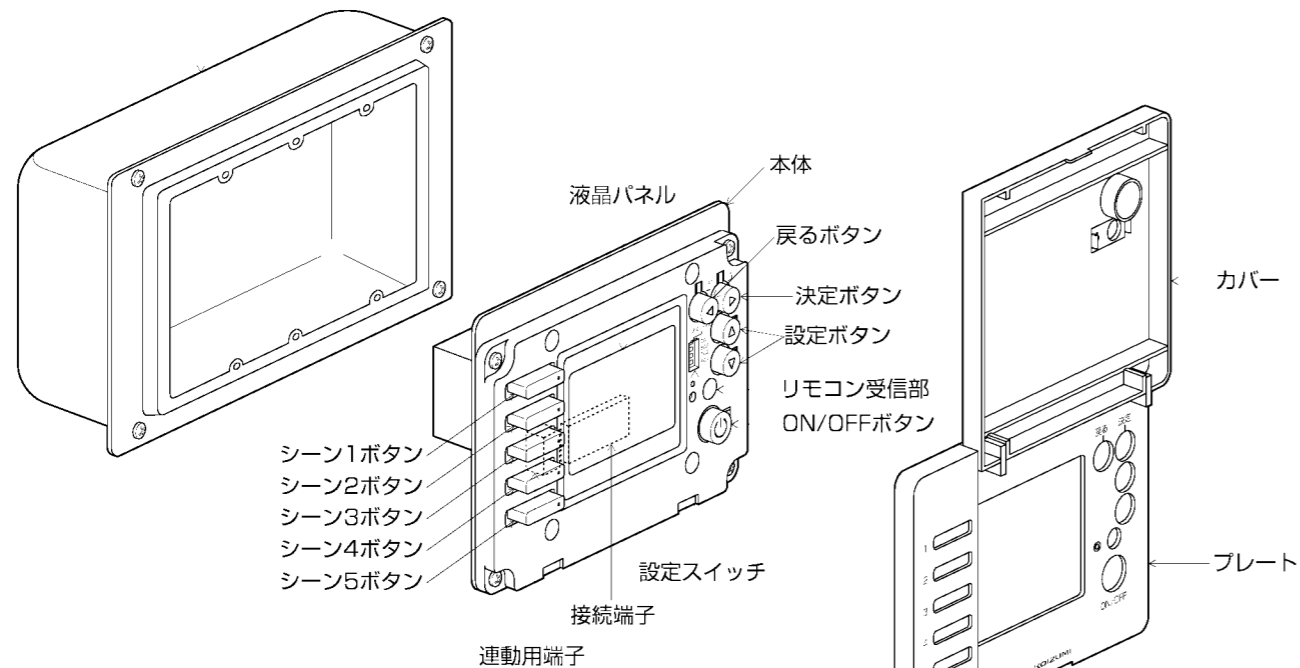
※ON/OFFボタンで消灯状態にしても電源は切れていません。ランプ交換の際に感電する恐れがあります。

※ホタルスイッチタイプは使用できません。

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。  
 ※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けしないでください。

3個用金属製スイッチボックス(カバー付)JIS C 8340(市販品)



〈付属部品〉



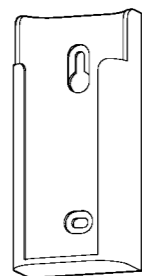
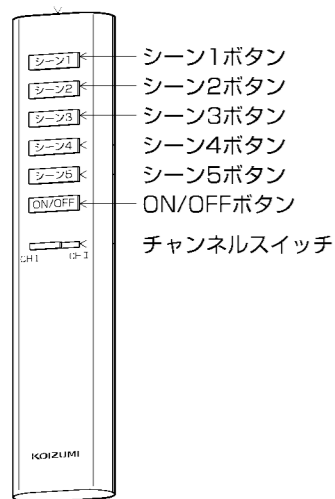
取付ネジ  
 (平ワッシャ・スプリングワッシャ付)  
 M4×15mm . . . . . 4本



接続照明器具記載シール . . . . . 1枚

〈リモコン送信機一式〉

発信部



リモコン送信機 . . . 1個

ホルダー . . . . . 1個



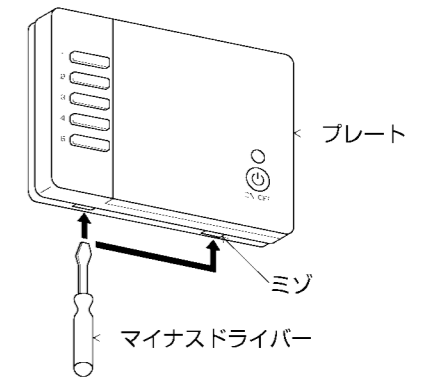
取付用木ネジ . . . . . 2本



単3形電池 . . . . . 2本

1 プレートを取外す

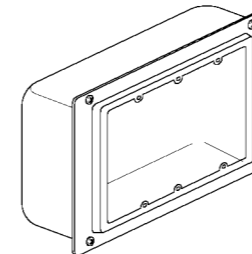
マイナスドライバーなどでプレート下側のミゾ(2ヶ所)に差し込み、本体から取外す。



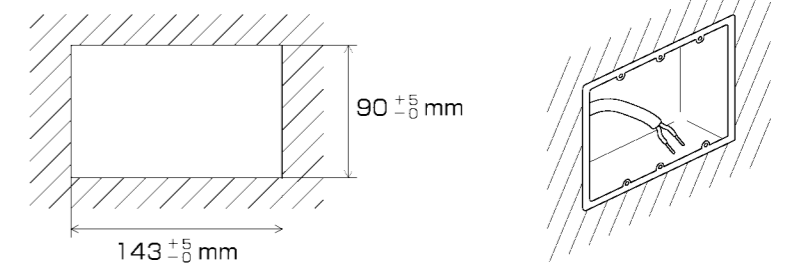
2 スwitchボックスを取付ける

3個用金属製スイッチボックス(カバー付き)(市販品)を使用する。

※必ず金属製のスイッチボックスを使用してください。



3個用金属製スイッチボックス(カバー付)  
 JIS C 8340

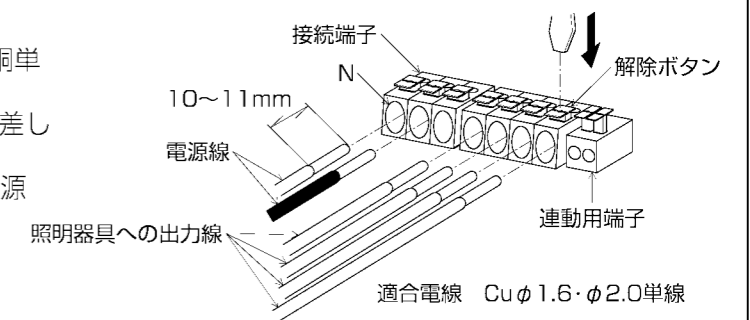


3 電源線を接続する

電源線および照明器具への出力線はVVFまたはIV(銅単線)φ1.6またはφ2.0専用です。電線の被覆を10~11mmむき、接続端子に確実に差し込む。はずす時はドライバーなどで解除ボタンを押し、電源線を抜く。

※結線図に従って接続してください。

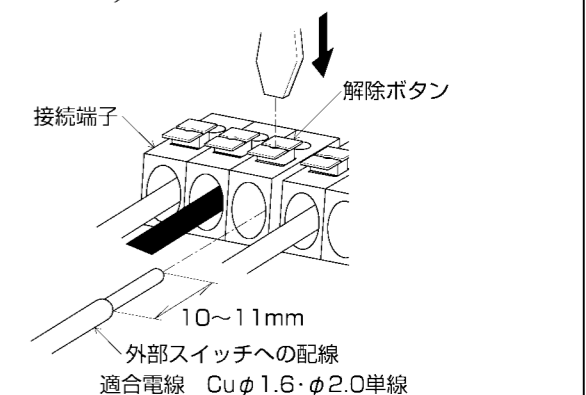
△警告 電源の接続を確実にこなしてください。  
 接続が不完全な場合は火災の原因になります。



〈2箇所以上でスイッチを使用する場合〉

外部スイッチへの配線はVVFまたはIV(銅単線)φ1.6またはφ2.0専用です。電線の被覆を10~11mmむき、接続端子に確実に差し込む。はずす時はドライバーなどで解除ボタンを押し、電線を抜く。

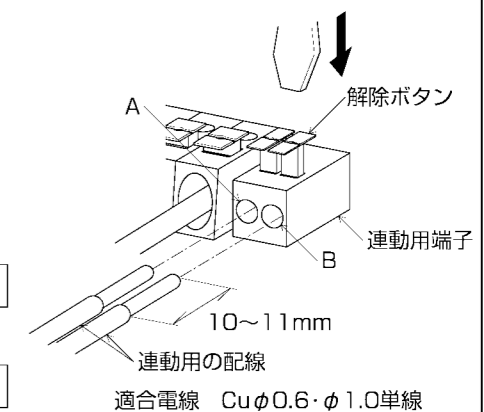
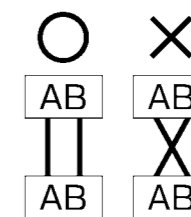
※結線図に従って接続してください。



〈連動およびスマートアダプタと接続する場合〉

連動用の配線はVVFまたはIV(銅単線)φ0.6~1.0の単線専用です。電線の被覆を10~11mmむき、連動用端子に確実に差し込む。はずす時はドライバーなどで解除ボタンを押し、電線を抜く。

※連動設定については、取扱説明書を参照ください。  
 ※連動用端子には極性があります。必ず連動用端子の極性を合わせて配線してください。  
 ※連動用の配線の長さは50m以下としてください。  
 ※スマートアダプタ接続時は連動動作はできません。  
 ※スマートアダプタ接続時に限り配線の長さは300m以下としてください。

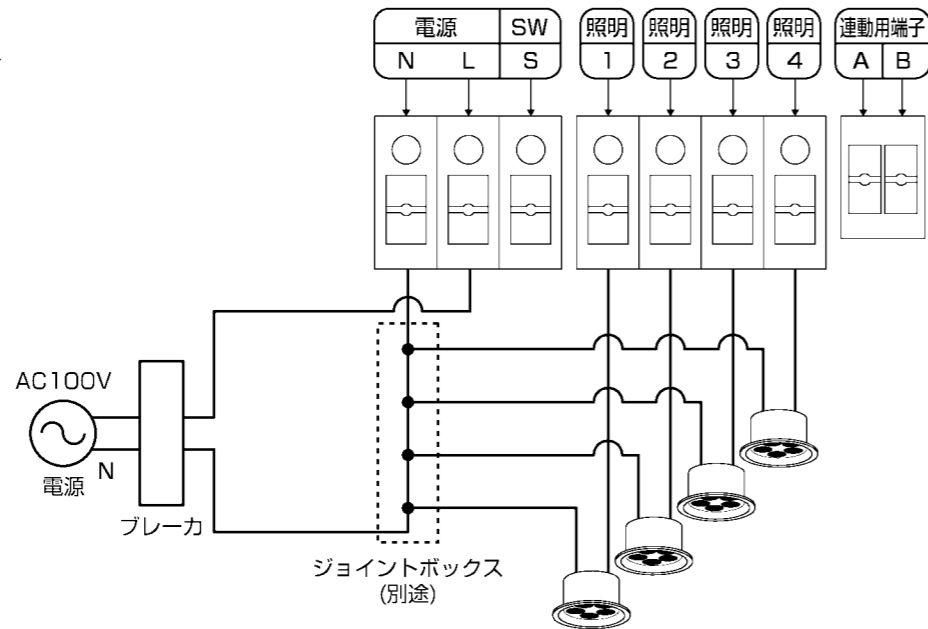


＜結線の際のご注意＞

- ※照明器具のニュートラル側は接続端子のN側に接続してください。
- ※ニュートラルの接続はジョイントボックスをご使用ください。  
スイッチボックス内では接続できません。
- ※本体とジョイントボックスの間は3m以下にしてください。  
3mを超える場合、チラツキの原因になります。
- ※ランプ交換の際は、壁スイッチもしくはブレーカによって機械的に電源を切ってください。
- ※ホタルスイッチタイプは使用できません。

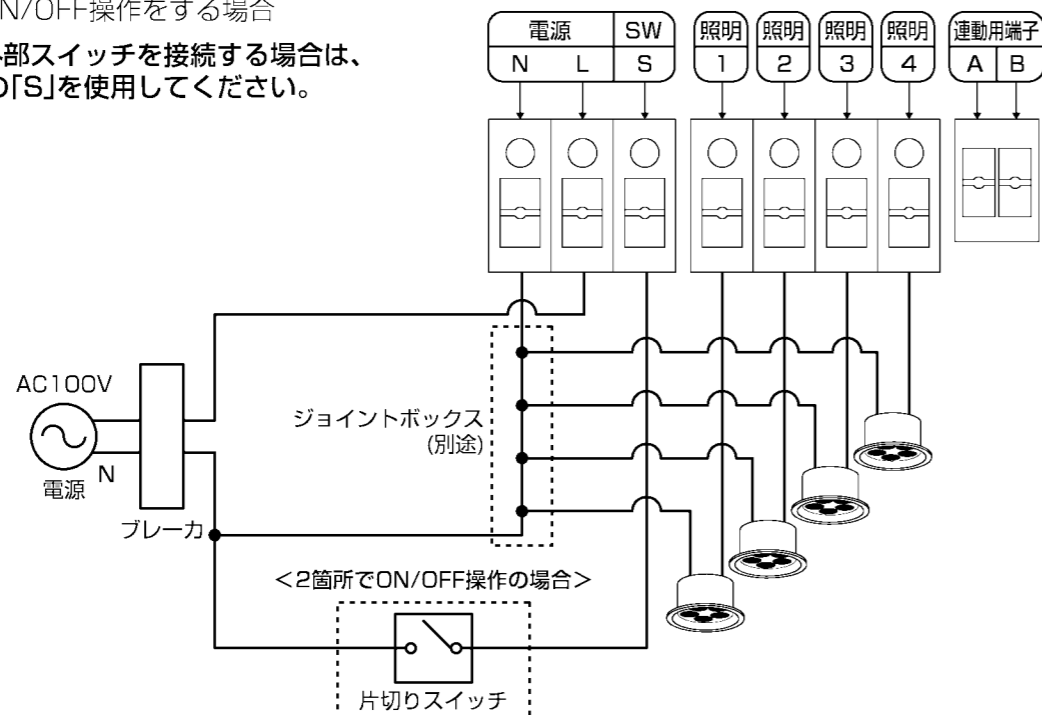
結線図

●器具への基本配線の場合



●2箇所以上でON/OFF操作をする場合

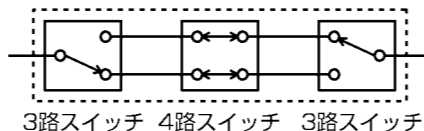
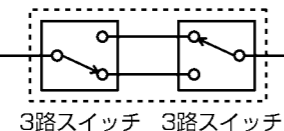
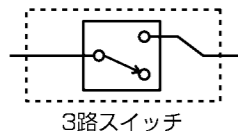
※2箇所以上で外部スイッチを接続する場合は、必ず接続端子の「S」を使用してください。



＜2箇所以上でON/OFF操作の場合＞

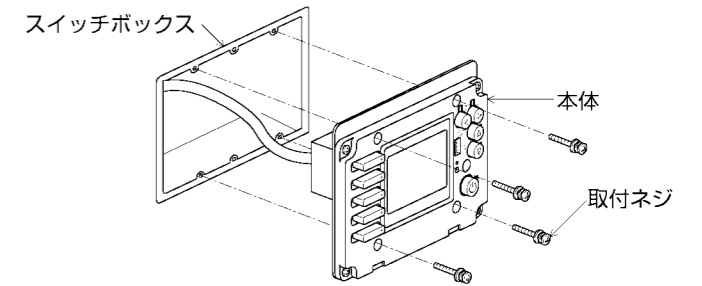
＜3箇所以上でON/OFF操作の場合＞

＜4箇所以上でON/OFF操作の場合＞



## 4 本体を取付ける

本体をスイッチボックス(市販品)に合わせ、取付ネジで取付ける。

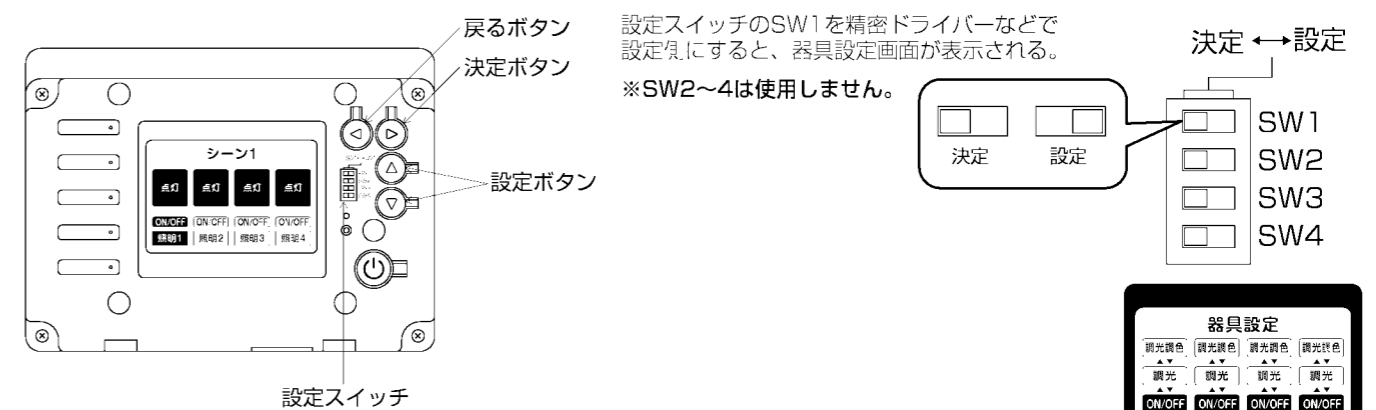


## 5 適合負荷の設定をする

設定スイッチのSW1を操作して接続している照明器具をON/OFF対応または、調光・調光調色対応に設定してください。

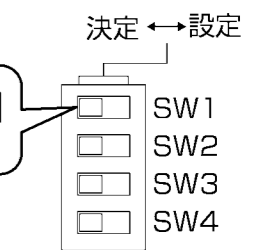
- ※出荷時は、全て決定側に設定されています。
- ※スイッチの操作は精密ドライバーなどで行なってください。

⚠ 警告 設定と異なる負荷を使用しないでください。  
火災・感電・故障の原因になります。



設定スイッチのSW1を精密ドライバーなどで設定側にすると、器具設定画面が表示される。

※SW2~4は使用しません。



決定ボタン、戻るボタンを押して設定する照明(1~4)を選び、設定ボタンで適合負荷の設定を切り替える。

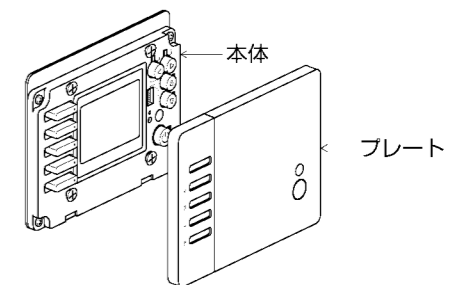


設定スイッチを決定側にすると通常画面に戻る。



## 6 プレートを取付ける

プレートを本体にはめ込む。



## 7 点灯の確認を行なう

電源を入れて、1回路ごとに照明器具の点灯が操作できることを確認する。

※操作方法は、付属の取扱説明書を参照してください。

# KOIZUMI コイズミ照明器具用部品 取扱説明書








型番 AE49236E






**お客様へ** 部品の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。  
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

**保存用**

**工事店様へ** この説明書は必ずお客様へお渡しください。

## 【安全上のご注意】

 <b>警告</b>		この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
 厳守	部品の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	 禁止	部品のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・故障の原因になります。
 禁止	製品に直接断熱材をかぶせた施工はできません。→火災・感電の原因になります。断熱材を使用される場合は、必ず金属ボックスを使用してください。  説明書に記載された適合負荷、最大負荷容量以下で使用ください。照明器具以外の負荷は使用できません。→火災・感電の原因になります。		埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用ください。→樹脂製ボックスの場合、部品の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。  ランプまたは部品交換の際は、壁スイッチもしくはブレーカによって機械的に電源を切ってください。→メモリーライトコントローラのON/OFFスイッチで消灯状態にしても電源は切れていません。感電・故障の原因になります。
 厳守	適合負荷の切り替えは所定の切替方法にて、正しく設定してください。→誤った設定で使用された場合、部品の故障や火災の原因になります。	 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
 分解禁止	部品を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。		

 <b>注意</b>		この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
 水ぬれ禁止	この部品は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。→電子部品の劣化や絶縁不良による火災・感電の原因になります。	 厳守	照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。→放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
 禁止	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。→電子部品の劣化や絶縁不良による火災・感電の原因になります。		
 禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。→火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。		

## ■目次

■仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.2	■信号音の設定について・・・・・・・・ P.8
■メモリーライトコントローラについて・・ P.3	■接続照明器具記載シールについて・・ P.8
■シーンの設定について・・・・・・・・・・ P.4	■保安灯の設定について・・・・・・・・ P.9
■チャンネル設定について・・・・・・・・ P.5	■修理を依頼される前に・・・・・・・・ P.10
■コントローラの連動設定について・・ P.6	■使用上のご注意・・・・・・・・・・ P.11
■リモコン送信機について・・・・・・・・ P.7	■部品のお手入れ・・・・・・・・・・ P.11
■適合負荷の設定について・・・・・・・・ P.8	

<b>コイズミ照明器具 保証書</b>		※お客様へ
<p>＜保証について＞</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。</li> <li>保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、LED電源、LEDモジュール、LED電球は3年間です。</li> <li>グロー一点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。</li> <li>24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の間とします。</li> <li>保証期間でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷</li> <li>(2) お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷</li> <li>(3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷</li> <li>(4) 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷</li> <li>(5) 施工上の不備に起因する故障や不具合</li> <li>(6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷</li> <li>(7) 保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合</li> </ul> </li> <li>保証書は日本国内においてのみ有効です。</li> <li>保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。</li> </ol>		<p>保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。</p> <p>＜アフターサービスについて＞</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店・工事店までお申し出ください。</li> <li>保証期間を過ぎていた場合は、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。</li> <li>販売店・工事店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は弊社サービスセンターにご連絡ください。</li> <li>弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。従いまして主に電気部品が中心でセードなどの意匠部品は対象外です。</li> </ol> <p>※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものではありませんので、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店またはコイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。</p>
		※This warranty is valid only in Japan.
保証期間(お引き渡し日より)本体:1年間 LED電源/モジュール/LED電球:3年間		取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号
お買上年月日		
お客様	お名前	
	ご住所	
		電話 ( )

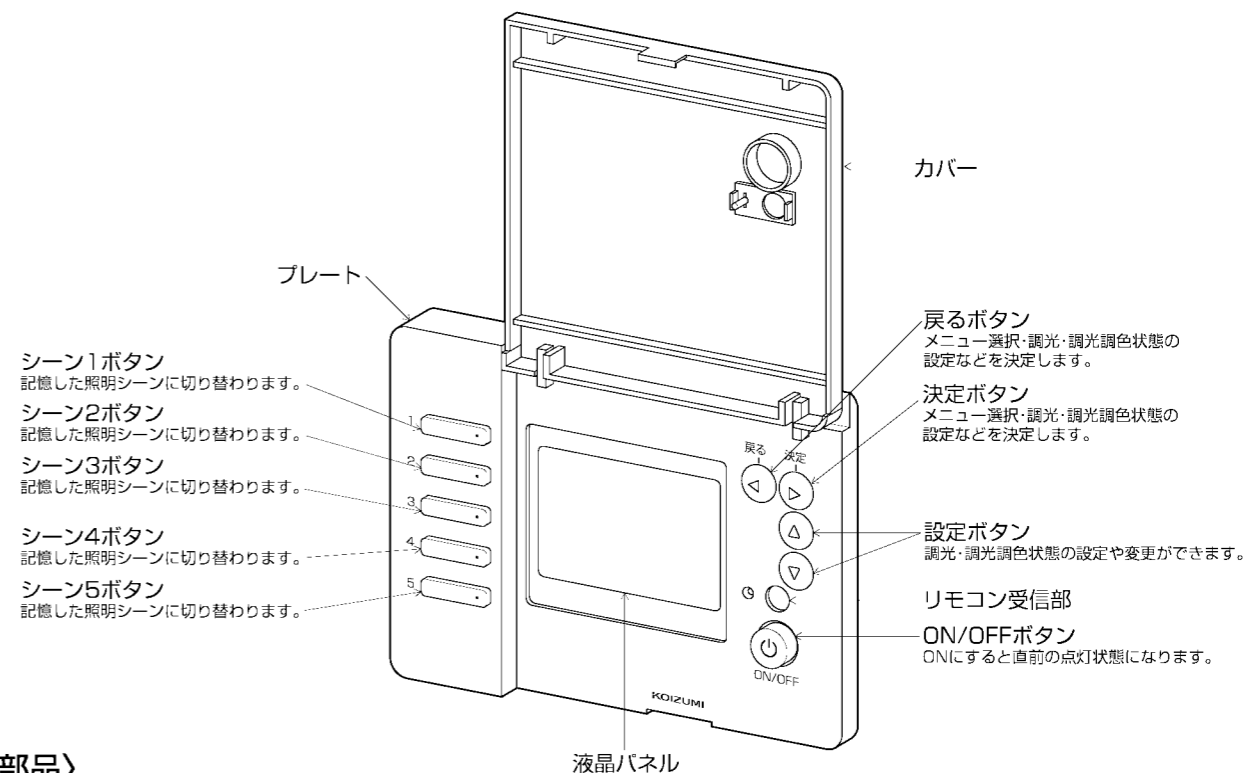
## ■仕様

型番	AE49236E
定格電圧	100V
周波数	50/60Hz共用
回路数	4回路
メモリシーン	5シーン
最大負荷容量(断熱施工なし)	1回路あたり240VA以下 4回路合計960VA以下
最大負荷容量(断熱施工あり)	1回路あたり240VA以下 4回路合計640VA以下
配線機能	3路4路配線端子付
連動機能	2台連動で8回路連動可能
適合スイッチボックス	3個用金属製スイッチボックス(カバー付) JIS C 8340

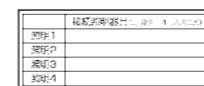
※本機の適合負荷はコイズミ照明器具専用となります。  
 ※蛍光灯器具、ローボルトハロゲン照明器具は調光・調光調色対応できません。  
 ※センサ付きの照明器具、調光機能付きの白熱灯器具および調光機能付きの電球形LEDランプは使用できません。  
 ※LED照明器具を調光対応で使用される場合は、当社の連続調光用をお選びください。  
 ※LED照明器具を調光調色対応で使用される場合は、当社の調光調色用をお選びください。  
 ※プルレス機能のある照明器具はプルレススイッチが作動し、点灯状態が切り替わる場合があります。  
 詳しくは照明器具の取扱説明書をご覧ください。

## ■メモリーライトコントローラについて

※この図は一部抽象化した共通部品図です。  
 ※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

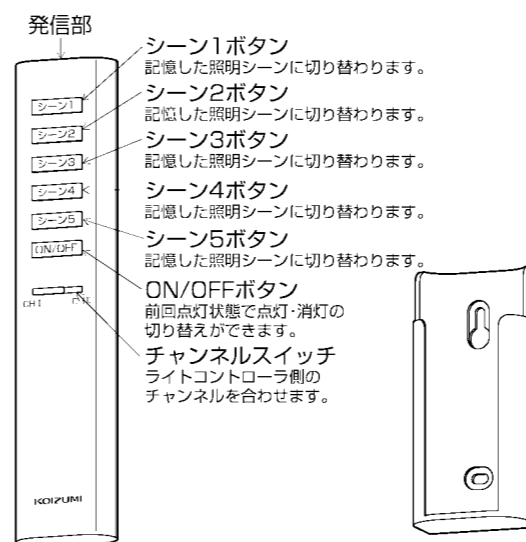


### 〈付属部品〉



接続照明器具記載シール・・・1枚

### 〈リモコン送信機一式〉

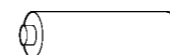


リモコン送信機・・・1個

ホルダー・・・・・・1個



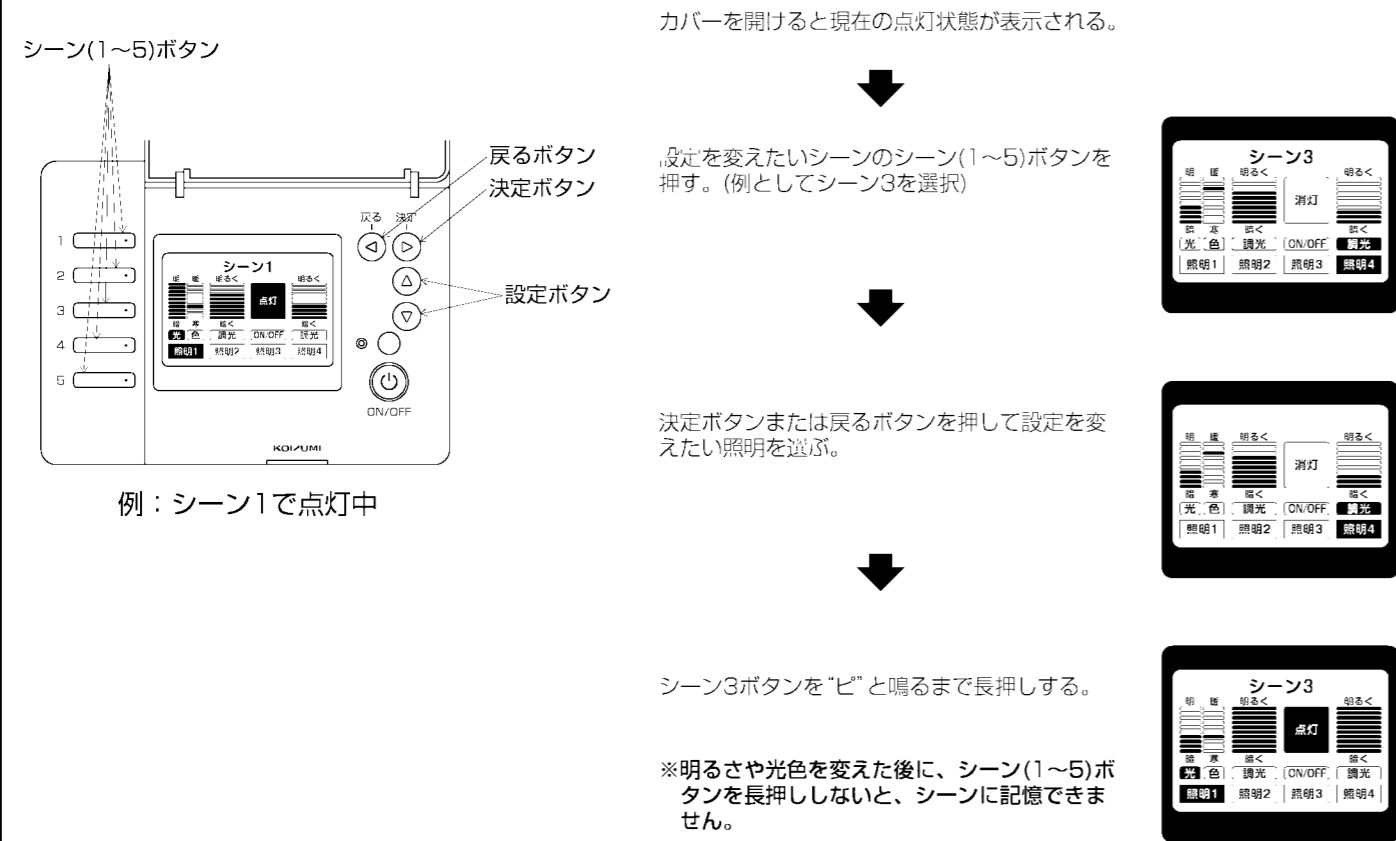
取付用木ネジ・・・・・・2本



単3形電池・・・・・・2本

■シーンの設定について(ON/OFFボタンをONにしてください。)

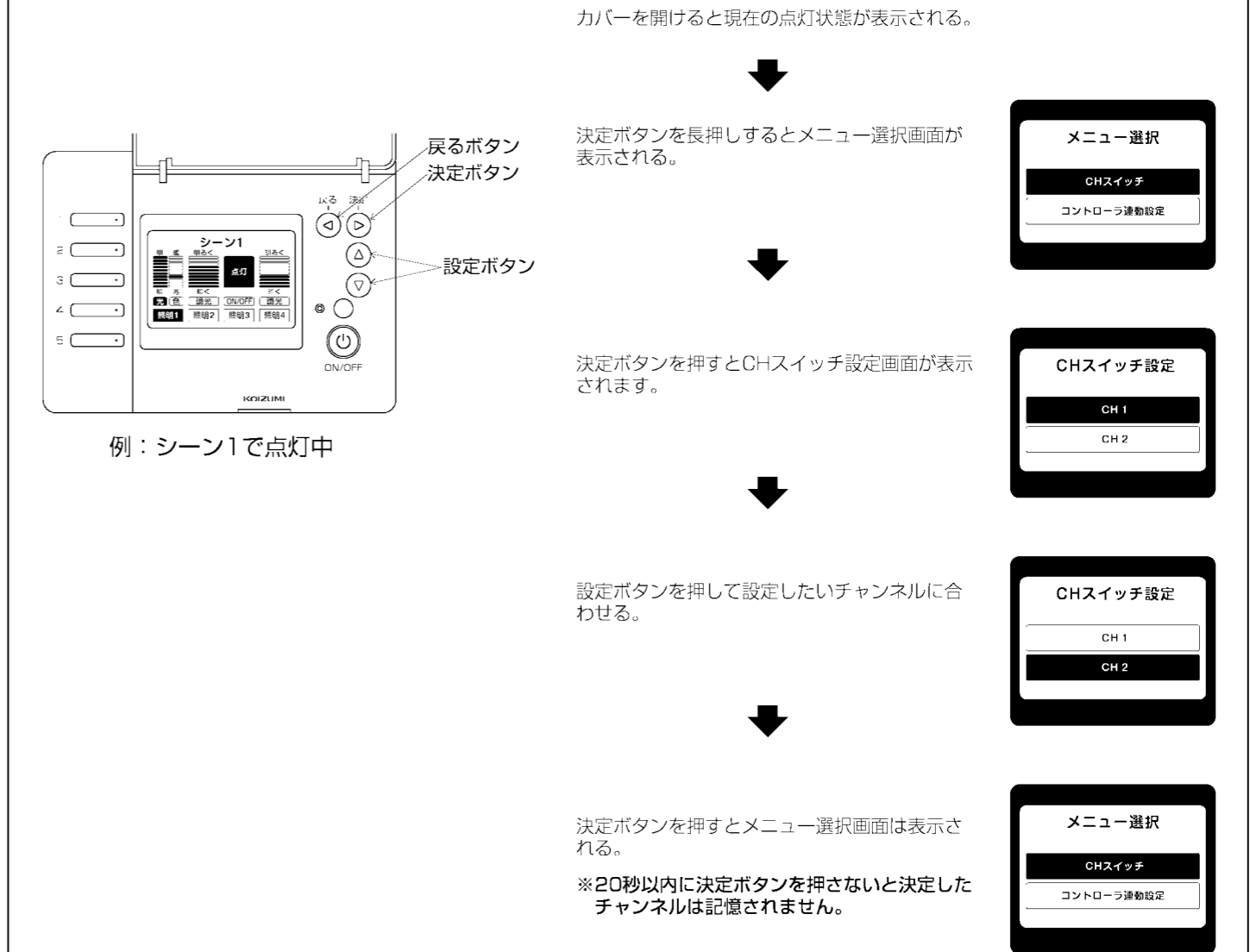
シーン(1~5)ボタンを押すと記憶した照明シーンで点灯します。(押したボタンの右側が緑点灯します。)



※80秒以上ボタンを操作しない場合、液晶パネルの表示が消えます。  
※各ボタンを操作するごとに信号音が鳴ります。

■チャンネル設定について(ON/OFFボタンをONにしてください。)

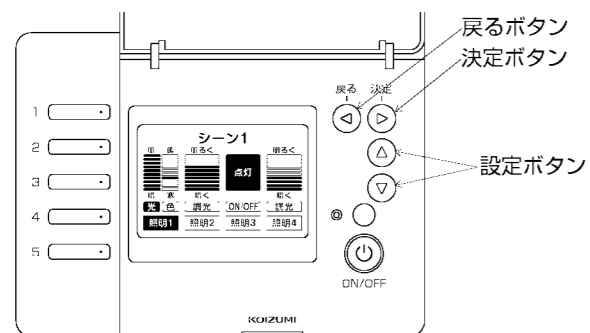
リモコン送信機を操作する場合は、ライトコントローラ側のチャンネルとリモコン送信機のチャンネルを合わせてください。



※80秒以上ボタンを操作しない場合、液晶パネルの表示が消えます。  
※各ボタンを操作するごとに信号音が鳴ります。

## ■コントローラの連動設定について(ON/OFFボタンをONにしてください。)

メモリーライトコントローラを2台連動させることができます。



カバーを開けると現在の点灯状態が表示される。

決定ボタンを長押しするとメニュー選択画面が表示される。

設定ボタンを押してコントローラ連動設定を選び、決定ボタンを押す。

設定ボタンを押して **連動する** を選び、決定ボタンを押す。

※20秒以内に決定ボタンを押さないと連動させることができません。

連動設定が確定すると連動中が表示される。

※連動を解除する場合は、どちらか一方でも **連動しない** を選択すると解除されます。

※80秒以上ボタンを操作しない場合、液晶パネルの表示が消えます。

※コントローラを2台連動させても、シーンの設定は5シーンまでです。

※チャンネル設定は、どちらか一方をCH I にすると、他方はCH II に自動的に切り替わります。

※各ボタンを操作するごとに信号音が鳴ります。

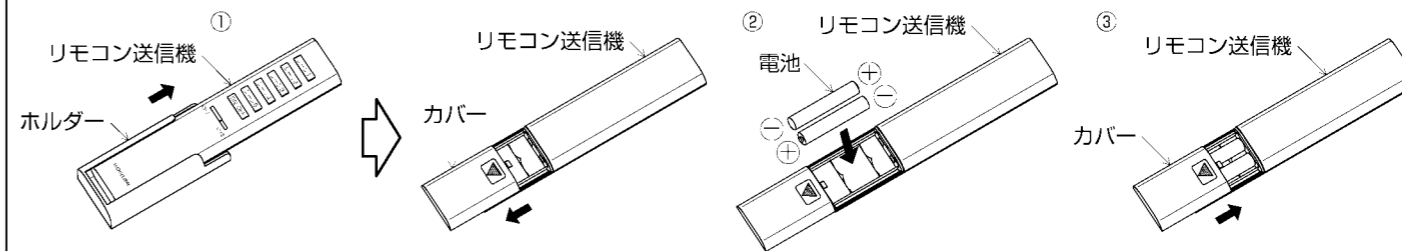
※連動させず個別で操作したい場合は、通常画面で戻るボタンを押しながら、ON/OFFボタンやシーン(1~5)ボタンを操作することで個別操作が可能です。

## ■リモコン送信機について

### 1 リモコン送信機に電池を入れる

- ①リモコン送信機裏側のカバーを手前に引き、カバーを外す。
- ②電池の極性を表示に合わせて入れる。
- ③カバーを取付ける。

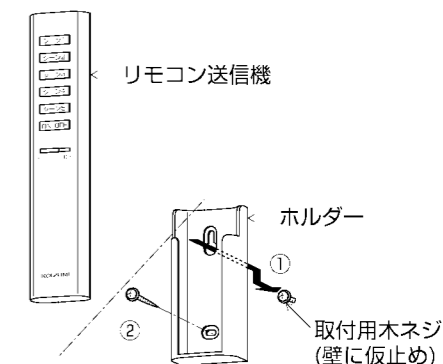
お買い上げ時にセットされている電池はモニター用電池ですので、早く切れることがあります。あらかじめご了承ください。



### 2 リモコン送信機を壁などに取付ける場合

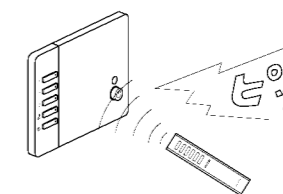
- ①必ず付属の取付用木ネジ1本を壁に仮止めしてから、ホルダーを引っ掛ける。
- ②2本目の取付用木ネジを取付けてから仮止めの取付用木ネジをねじ込み、固定する。

※その際、強く締め込まないようにしてください。ホルダーが破損するおそれがあります。



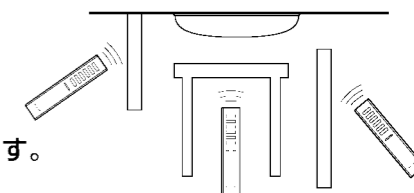
### 3 リモコン送信機を操作する

ホルダーから取り出し、部品に向けて行なってください。作動すると確認音が本体よりします。



### 4 使用上のご注意

- このリモコン送信機は、コイズミメモリーライトコントローラ専用です。リモコン式テレビなどには使用できません。他社の照明器具が動作する場合がありますが故障ではありません。その際は、部品とリモコン送信機のチャンネルを切り替えてください。
- 電池の寿命は、1日10回の常温使用で約半年です。電池は半年を目安に、必ず2本同時に交換してください。※充電式(Ni-Cd)電池は使用できません。
- 部品によっては、反応が遅い場合がありますが故障ではありません。
- スイッチを早く押すと反応しないことがありますので、ゆっくり操作してください。
- リモコン送信機は、落としたり、水をかけたり、ふみつけたりしないでください。故障の原因になります。
- 温度の高くなるものの近くでは使用しないでください。過熱・故障の原因になります。
- リモコン送信機の発信部が汚れますと作動しにくくなります。乾いた柔らかい布などで汚れを拭き取ってください。
- リモコン送信機の周囲にしゃへい物がある場合、作動しない場所があります。しゃへい物をさけて再度ボタンを押してください。
- 部品をご使用になる部屋の天井・壁・床などの色が黒っぽいと、リモコン送信機が作動しにくい場合があります。



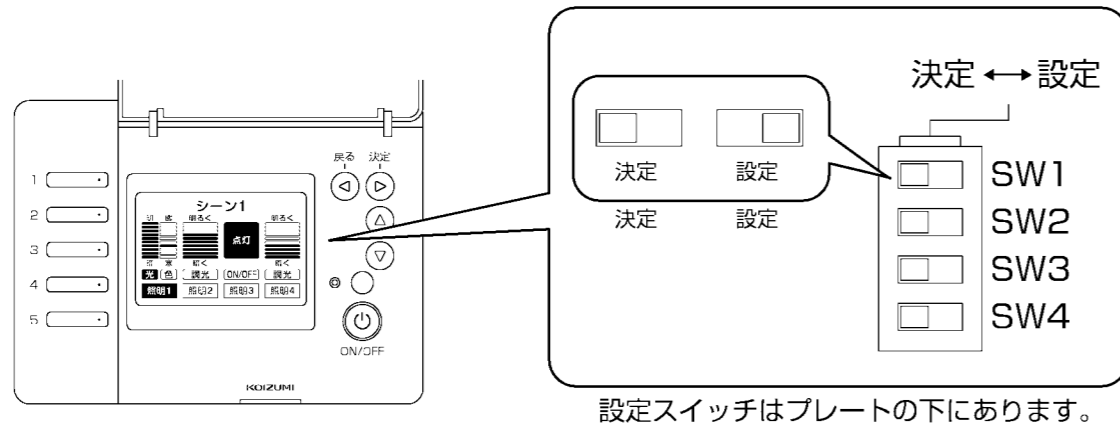


## ■適合負荷の設定について

ランプの種類を替えたい場合や照明器具を取り替えたい場合は、設定スイッチの変更が必要になります。必ず、工事店・電器店にご相談ください。

※設定方法は付属の施工説明書を参照してください。

⚠警告 負荷容量を超えたり、調光や調光調色できない照明器具を調光・調光調色対応で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。工事店・電器店にご相談ください。



## ■信号音の設定について(ON/OFFボタンをONにしてください。)

各ボタンを操作するごとに信号音が鳴るのを解除できます。信号音を消す場合は、ON/OFFボタンを“ピピ”と鳴るまで長押しするとボタン操作時に信号音は鳴りません。信号音を出す場合は、ON/OFFボタンを“ピピー”と鳴るまで長押しするとボタンは操作時に信号音が鳴ります。

## ■接続照明器具記載シールについて

照明1～4にどこの照明器具を接続されているかを付属の接続照明器具記載シールに記入し、カバーの外側または内側に貼り付けてご使用ください。

接続照明器具(3回専用/4回専用共通)	
照明1	
照明2	
照明3	
照明4	

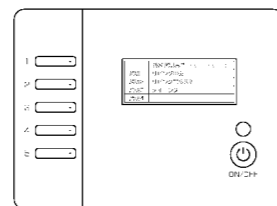
← 接続照明器具記載シール

### <記入例>

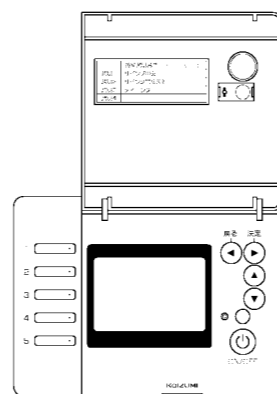
接続照明器具(3回専用/4回専用共通)	
照明1	リビング中央
照明2	リビング間接照明
照明3	ダイニング
照明4	

他にキッチンライト、ダイニング壁などを記入する

### <カバー外側に貼る場合>



### <カバー内側に貼る場合>



## ■保安灯の設定について(ON/OFFボタンをONにしてください。)

保安灯点灯できる照明器具を保安灯点灯にシーン設定することができます。

シーン(1~5)ボタン

戻るボタン

決定ボタン

設定ボタン

例：シーン1で点灯中

カバーを開けると現在の点灯状態が表示される。

シーン2ボタンを押してシーン2を選ぶ。(例としてシーン2を選択)

決定ボタンまたは戻るボタンを押して保安灯点灯できる照明の「光」を選ぶ

設定ボタン(▽)を押して消灯するまでメモリを下げる。

一度、設定ボタン(▽)を離し、再度、設定ボタン(▽)を長押しすると保安灯で点灯する。

シーン2ボタンを長押ししてシーン2を設定する。

保安灯点灯を解除する場合  
決定ボタンまたは戻るボタンを押して保安灯点灯している照明の「光」を選び、設定ボタン(△)を押すと保安灯点灯が解除される。  
※色の設定は前回の設定に戻ります。

※80秒以上ボタンを操作しない場合、液晶パネルの表示が消えます。

※保安灯の調光はできません。

※各ボタンを操作するごとに信号音が鳴ります。

# 修理を依頼される前に

処置した後になお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店・電器店、別紙サービスセンターにご相談ください。

●動作に異常があると思われる場合は下記の点検を行なってください。

現象	考えられる原因	処置
照明器具を操作できない	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする
	ランプが切れている	ランプを交換する
	適合負荷の設定スイッチ(SW1)が「設定」側になっている	適合負荷の設定スイッチ(SW1)を「決定」側にし、適合負荷の設定を確定させる
リモコン操作ができない	チャンネルが合っていない	ライトコントローラとリモコン送信機のチャンネルを合わせる(■チャンネル設定についてをご確認ください)
	リモコン送信機電池の極性⊕⊖が間違っている	電池を正しく入れる
	リモコン送信機の電池が切れている	電池を交換する
調光や調光調色できない	適合負荷の設定がON/OFF対応に設定されている	調光・調光調色可能な照明器具であることを確認してから工事店・電器店に相談する
	調光や調光調色できない照明器具を調光・調光調色対応で使用している	適合負荷の設定をON/OFF対応にする(適合負荷の設定を変更した場合は必ず、プレーカや壁スイッチで電源を切ってから操作してください)
	調光や調光調色できない照明器具を使用している	そのまま(ON/OFF対応)で使用する
設定したシーンと異なる点灯状態になっている	照明器具に付属しているリモコン送信機で点灯状態を変更した	点灯させたいシーン(1~5)ボタンを押すと、設定したシーンの点灯状態に切り替わる
照明器具に付属しているリモコン送信機で操作できない	設定ボタンで照明器具が消灯状態にされている	設定ボタンで照明器具を点灯状態にする
連動設定ができない	正しく配線されていない	工事店・電器店に相談する
	スマートアダプタが接続されている	スマートアダプタが接続されている時は連動はできません。



● 部品の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

## ■使用上のご注意

- 製品には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をおすすめします。  
※周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合など寿命が短くなります
- 内部部品の発熱により表面が熱くなることがありますが、異常ではありません。
- 調光時に、うなり音が生じることがありますが、異常ではありません。
- 停電などで電源が切れた場合、ON/OFFボタンを押すと、停電前の状態で点灯します。
- 照明器具に付属しているリモコン送信機で点灯状態を変更していた場合でも、本機のON/OFFボタンでOFF→ONした場合は、本機で設定している点灯状態になります。
- カバーの開閉は丁寧に操作してください。必要以上に力を加えますと破損する恐れがあります。
- メモリーライトコントローラの設定操作が終了しましたら、カバーは閉じた状態でご使用ください。
- 照明器具の光源がちらつく場合があります。コイズミ照明お客様相談室、サービスセンターにご相談ください。
- 照明(1~4)それぞれを同じ光源色に設定していても器具により光源色が異なる場合があります。
- ホタルスイッチタイプは使用できません。

## ■部品のお手入れ △注意 部品のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 部品の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものや、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。